

2022年度 公益財団法人朝鮮奨学会 大学生・大学院生

## 奨学金応募の手引

### 【注意事項】

- ・応募に関する問い合わせは、応募者本人が行うこと。
- ・応募は応募者本人が行うこと。保護者など本人以外の入力被判明した場合は、選考の対象外とする。
- ・入力内容に虚偽があることが判明した場合は、選考の対象外とする。
- ・応募書類の不足(本会より不足書類の督促は原則行わない)や入力不備は、選考の対象外とする。

※2021年度より他奨学金との併給を可としています(日本学術振興会特別研究員及び次世代研究者挑戦的研究プログラムを除く)。他奨学金の決定・応募については、申請フォームに入力すること。

### ■手引 I : インターネット受付について

#### 1. エントリー(仮登録)

**「■手引II」(P2~P4)に示す提出書類・画像を準備してから、エントリーすること。**

- ① 本会ホームページ <http://www.korean-s-f.or.jp/> の左側メニューから「奨学生募集要項・応募書類」⇒「大学・大学院生」⇒「2022年度 大学・大学院奨学生 募集」ページ <http://www.korean-s-f.or.jp/02-07.htm> を開き「インターネット受付専用ページ」にアクセスする。  
※募集期間中のみアクセス可能。
- ② **奨学生申請** ページで「お名前」、「メールアドレス」などを入力し **同意して次へ** をクリックする。  
※「お名前」は本名を漢字で入力すること。「名」に漢字がない場合は**全角カタカナ**で入力すること。  
※メールアドレスは、頻繁に(主に)利用(送受信)しているものを登録すること。
- ③ 次ページの「送信先メールアドレスの確認」の **送信** をクリックする。
- ④ 「no-reply@shikuminet.jp」から「【朝鮮奨学会】申請フォームのご案内」が送信されるので、メール本文の「会員登録ページ」にアクセスする。  
※「会員登録ページ」の有効期限は、**24時間**なので、期限内に登録を済ませること。  
※ 迷惑メール設定に留意すること。  
※ 選考結果は、登録したメールアドレスに送信される。



#### 2. 情報入力(本登録)

##### ■手順1(全応募者)

- ・【基本情報】、【世帯情報】に必要な情報を入力する。
- ・【その他の情報のご登録】に必要な情報の入力と、画像・各種書類のドロップ(アップロード)を行う。必ず、**スキャナー**または、**スキャンアプリ**を使用すること。
- ※ 詳細は、4ページの**■手引 III (P4) : 本登録の入力について**を参照のこと。
- ・「登録」完了後の、登録内容の訂正・変更の手続きについては、**■手引 IV (P10) : 登録内容の訂正・変更について**を参照のこと。

##### ●登録完了後

登録完了メールが届くので必ず確認する。⇒マイページにログインする。⇒ホーム画面の「お知らせ」にある「登録情報の確認と帳票出力はこちら」を選択し、登録内容の確認⇒帳票(PDF)を出力またはデータ保存すること。(P11の画像参照)

※ マイページ右上の顔写真からも登録情報を出力できる。

⇒学部生の応募者は、以上で手続完了。

⇒大学院生の応募者は、**手順2**に進む。

## ■手順2(大学院生のみ)

- ・⑥研究計画書、⑦推薦書を「手順1」完了後に届く、メールに記載されているリンク先にドロップ(アップロード)すること。アップロードが完了すれば、応募手続完了。
- ※ 研究計画書、推薦書の書式は本会ホームページからダウンロードすること。  
<http://www.korean-s-f.or.jp/02-07.htm>
- ※ ファイル名は「ID123456金奨学 研究計画書.pdf」、「ID123456金奨学 推薦書.pdf」のように、「ID」+「インターネット受付番号6桁」+「姓名」+「応募書類名」とすること。「姓名」は漢字、カタカナどちらでもよい。
- ※ 複数ファイルをアップロードする場合は「姓名」の後ろに「01」、「02」等の枝番号をつけること。
- ※ 推薦書のアップロードは、指導教員が直接行っても構わない。

## ■手引 II : 応募書類について ※全ての証明書類の画像は必ず**原本**からスキャンすること。

### 1. 顔写真(証明写真の履歴書用写真サイズ：タテ40mm×ヨコ30mm)

→正面、無帽、無背景で3カ月以内に撮影した証明写真をアップロードすること。

※スナップ写真・上半身・全身が写っているものは不可。

適切な写真の例	不適切な写真の例
・3カ月以内に撮影	・横を向いている
・髪の毛も含めた顔全体が収まっている	・頭部が切れている
・本人のみが撮影されている(背景になにもない)	・顔が髪の毛で隠れている
・焦点が合っている	・ピンボケしている
・鮮明である。明るさやコントラストが適切	・逆光
・縦横比が4:3 (40mm×30mm)	・縦横比が違う
・ファイルサイズが100KB以上、2MB以下のもの	・撮影の角度が正面からではない
・ファイルの拡張子がイメージファイルのもの	・上半身全部・全身が入っている

### 2. 在学証明書

- ・2022年4月1日以降発行のもの。
- ・「学生証」不可。
- ・各大学の事務業務日時及び各種証明書の発行機の稼働日に留意すること。

### 3. 学業成績証明書

- ・「成績通知書」不可。
- ・各大学の事務業務日時及び各種証明書の発行機の稼働日に留意すること。

#### ① 大学院生

- ・修士課程1年生は、学部時の全学年のもの。
- ・専門職課程 法科大学院既修コース(2年制)の1年生は、学部時の全学年のもの。
- ・博士課程1年生は、修士課程時の全学年のもの。
- ・2学年以上は、各課程での成績・取得単位が記載されているもの。
  - ア 博士課程で、現課程が修了するまで成績評価がなされない場合は、成績評価がなされない旨の証明書を提出すること。
  - イ 前年度に交換留学等をしていた者は、留学中の成績が現大学で単位認定(成績評価)されたものを提出すること。単位認定に時間を要する場合は、必ず本会に連絡をすること。
  - ウ 今年度入学の留学生は、入学時に在籍大学にて原本証明がされた成績証明書。

#### ② 学部生

- ・学部1年生は、高校3年次の全ての成績が記載されているもの(調査書の全項も可)。
- ア 大学または専門学校を中退した後に学部1年に再入学した者は、高校3年次の全ての成績が記載

されている成績証明書を添付すること。

- イ 今年度入学の留学生は、入学時に在籍大学にて原本証明がされた成績証明書。
- ウ 9月入学の学部1年生は、学部1年次前期分の成績証明書を添付すること。
- エ 日本語学校の成績証明書は、不可。

- ・学部2年生以上は、大学での全学年の成績・取得単位が記載されているもの。
  - ア 前年度に交換留学等をしていた者は、留学中の成績が現大学で単位認定(成績評価)されたものを提出すること。単位認定に時間を要する場合は、必ず本会に連絡をすること。
  - イ 編入学した者は、前学校(短期大学・高等専門学校・専門学校)の成績証明書と同時に、現大学で単位認定(成績評価)された証明書を添付すること。
  - ウ 学士編入した者は、前大学の成績証明書と同時に、現大学で単位認定(成績評価)された証明書を添付すること。

#### 4. 国籍・在留資格等を証明する書類

- ・「特別永住者証明書」「在留カード」等(有効期限内のものに限る)の表裏の画像。
- ・カード類の有効期限切れ、切り替え中、またはカードを紛失した場合は、「住民票の写し(応募者本人の国籍及び在留資格等が表示されているもの、3カ月以内に発行されたもの)」を提出すること。

#### 5. 所得証明書

##### ①必要書類

- ・役所で発行された家計支社者1・2の「所得証明(課税/非課税証明書)」2名分
- ・「源泉徴収票」、「住民税課税決定通知書」は不可。
- ・父母がいる場合は、原則として父母2名分の所得証明を提出すること。
- ・家計支持者が無収入の場合でも、「非課税証」「사실 증명」を提出すること。

##### ②家計支持者について

- ・父母がいる場合は、原則として父母2名を家計支持者(家計支持者1、家計支持者2)とする。
- ・以下に該当する場合、どちらか一方(1名)を家計支持者とする。
  - ア 父または母と死別した場合。
  - イ 父または母が行方不明の場合。
  - ウ 父母が離婚している場合で、親権者と同居していない場合。
  - エ 父母が離婚協議中であって、父または母から「所得証明書」を入手できない相当の理由がある場合(インターネット受付の【奨学金応募理由】欄にその旨を詳しく書くこと)。

※ア～エに関しては、後日、事実関係が確認できる書類を求められることがあるので留意すること。

##### ③「応募者本人が主たる家計支持者の場合」(独立生計)

- ・独立生計の場合は、本人の所得証明を提出すること。
- ・両親等からの仕送りが一切なく、アルバイト収入や奨学金で生活しているだけでは、独立生計と認めない。ただし、以下4項目すべてに該当する場合は、独立生計と認め、応募者本人を主たる家計支持者とする。
  - ア 所得税法上及び健康保険上、父母等の扶養ではない(日本国外の同様の制度も含む)。
  - イ 父母と別居している。
  - ウ 父母等(配偶者除く)から経済的な援助を受けていない。
  - エ 本人(配偶者含む)に収入があり、所得申告がなされ所得証明書・源泉徴収票が発行される者。

##### ④所得証明書の種類

《家計支持者が日本で就労する場合》

A 給与所得者 自営業者 年金受給者 無収入の者 など。	役所で発行された、2020年1月1日から12月31日分の収入(所得)が記載された2021年度(令和3年度)の「所得証明書(課税/非課税証明書)」を提出。 ※自治体によって「課税・非課税証明書」「所得証明書」「市民税・県民税課税(非課税・所得)証明書」など呼び方が異なる場合があります。各自自治体に確認すること。
--	--

B 生活保護受給者	「保護決定(変更)通知書」(コピー可)をドロップすること。
《家計支持者が <u>韓国</u> で就労する場合》	
C 給与所得者 自営業者等	2020年1月1日から12月31日分の収入(所得)が記載された 2021年度の「소득금액증명」を提出すること。 ・所得金額を韓国ウォンレート 1 원=0.096 円(2021. 12. 31 現在)で、日本円に計算して 年間収入欄にその金額を入力すること。 ※給与所得者で「종합소득세 신고서(및 납부계산서)」は、不可。
D 無収入の者	「사실증명」2020年分(2020年1月1日～12月31日)
※証明書の姓名等が「***」等で目隠しされているものは、不可。	



《家計支持者がその他の国で就労する場合》

- ・当該国の2020年分の所得を証明する証明書を添付すること(日本語訳を添えること)。

## 6. 研究計画書(本会所定様式2ページ) ※大学院生のみ

- 1/2ページ
  - ・データ入力のフォントは「MS明朝」、サイズは10.5pt以上とする(2/2ページも同様)。
  - ・専門職課程の在籍者は学習の計画・状況(成績の順位等)を記述すること。
- 2/2ページ
  - ・【指導教員名】、【指導教員の研究テーマ】は、現課程の指導教員の研究テーマを記述すること。
  - ・2ページ目に、記載する内容がない場合でも、必ず提出すること(専門職課程含む)。
- 研究テーマ等の変更
  - ・研究テーマ等に変更が生じた場合は「応募登録内容 訂正・変更届」を本会に提出すること。(P10の画像参照)

## 7. 推薦書(本会所定様式) ※大学院生のみ

- ・推薦書を依頼する時は、応募者の①学業状況、②家計状況、③その他活動等についての記述を依頼すること。
- ・言語は日本語またはハングル。それ以外の言語の場合は、日本語訳を添えること(依頼時に申し添えること)。
- ・**原則として、現指導教員の推薦書を提出すること(他大学・団体関係者による推薦書は、不可)。**
- ・専門職課程で指導教員がいない場合は、在学する大学院の教員、学部長、クラス担当、奨学金担当者に依頼すること。

### ■手引 III：本登録の入力について

※「No6」の「姓名(ハングル)」以外は、日本語(漢字・ひらがな・カタカナ)で入力すること。  
数字は半角で入力すること。

No.	項目	説明
<b>基本情報</b>		
1	応募日	応募日を選択すること。
2	応募種別	該当するものを選択すること。
3	前年度奨学生番号	継続応募者は必須。(例：111001(6桁の数字)) ※2021年度高校奨学生であった者も入力すること(例：101(3桁の数字))
4	姓名(漢字)	仮登録の自動転記のため入力不要
5	姓名(フリガナ)	
6	姓名(ハングル)	わからない場合は、ローマ字記入可。

7	通称名	No.4 姓名(漢字)と異なる名前で通学している場合のみ記入すること。 ①大学に通称名(日本名)で通学している場合。 ②大学にローマ字(パスポート表記名)で通学している場合。 ③No.4 で、誤って上記①②を入力した場合は、漢字(を含む)名を入力すること。
8	パスワード	8 文字以上の半角英数字記号(半角英数字を最低 2 種類使用)
9	パスワード(確認)	
10	秘密の質問	質問を選択すること。
11	秘密の質問の答え	秘密の質問の答えを入力すること。
12	性別	該当するものを選択すること。
13	生年月日	該当する生年月日を選択。
14	年齢	該当するものを選択すること。4 月 1 日時点の満年齢。
15	国籍	該当するものを選択すること。二重国籍の場合、応募不可。
16	在留資格	該当するものを選択すること。 「特別永住者の配偶者」または、「日本人配偶者」の場合は「その他」を選択すること。
17	留学生学内選考(新規応募の留学生のみ)	新規留学生で、学内選考が完了していない方は応募できない。
18	留学生推薦番号(新規応募の留学生のみ)	新規応募の留学生のみ。 留学生推薦大学コードは、各大学の奨学金担当部署に問い合わせること。
19	出生地(国)	該当するものを選択すること。
20	出生地(都道府県、都市名等)	日本の場合は都道府県、日本以外は都市名等(例：ソウル特別市)
21	渡日年月	出生地で日本以外を選択した者のみ。 日本以外の国で出生した者は、渡日年月を選択すること。 わからない場合は、不要。
<b>現住所・連絡先</b>		
22	郵便番号	応募者本人が現在、居住する住所を入力すること。 ※町名、番地、建物名、部屋番号など記載もれがないように入力すること。
23	都道府県	
24	市区町村	
25	番地	
26	建物名・部屋番号	アパート、マンション名、号室まで必ず入力すること。
27	自宅電話番号・緊急連絡先	自宅または、本人に連絡が取れない場合の緊急連絡先。 保護者など、本人以外の連絡先を入力すること。
28	携帯電話番号(応募者本人)	応募者本人の携帯電話番号を必ず入力すること。
29	メールアドレス 1(ログイン)	仮登録の自動転記のため入力不要。
30	メールアドレス 2	上記と異なるメールアドレスを入力すること。
<b>帰省先情報</b>		
31	帰省先	該当するものを選択すること。
32	帰省先住所 (現住所と異なる場合)	現住所と異なる場合は記入すること。 (日本国外の住所も入力すること。郵便番号から漏れなく入力すること)
<b>在学情報</b>		
33	学校所在地(都道府県)	該当するものを選択すること。
34	国公立種別	該当するものを選択すること。
35	学校名(漢字)	大学の名称は省略しないこと。

		例：・東京→○、東大→× ・関西学院→○、関学→×、関西学院・大阪→× ・国際基督教→○、ICU→× ・駒澤→○、駒沢→× ・慶應義塾→○、慶応→×
36	大学種別	学校教育法第1条に規定する大学(大学院を含む)に在籍すること。 専門学校は、資格対象外。
37	学校名(フリガナ)	カタカナで正確に入力すること。
38	学部/研究科	在学証明書にある正式名称を入力すること。(省略しないこと。)例： 政治経済→○、政経→×
39	学科/専攻	
40	学部・研究科分類番号	所属する学部・研究科、専攻に近いと思うものを選択すること。
41	研究テーマ (大学院生のみ)	研究テーマを入力(大学院生のみ)。
42	入学年月日(現課程)	該当するものを選択すること。
43	卒業・修了見込年月日(現課程)	該当するものを選択すること。
44	課程	該当するものを選択すること。
45	学年	大学院生で、5年一貫博士課程(前後期制)の場合は、修士課程、博士課程の該当年次で入力すること。 学部生は、在学証明書に記載されている学年を入力すること。
<b>学歴</b>		
46	学校名(小学校)	学校名は省略しないこと。 ※中・高校認定試験の場合は、その旨を入力すること。
47	学校名(中学校)	
48	学校名(高校)	
49	高校卒業年月	該当するものを選択すること。 ※高校認定試験の場合は、取得年月を選択すること。
50	学校名1(大学・大学院)	卒業・修了・退学・その他の日付を入力すること。 編入学、休学、退学、留学(交換留学等)日本語学校の在学歴も正確に入力すること。
51	1 入学年月	該当するものを選択すること。
52	1 卒業・卒業見込年月	卒業・卒業見込・修了・退学・その他の年月を選択すること。
<b>学校名2・3については、学校名1(大学・大学院)と同様。</b>		
53	その他の学歴	その他学歴または記入欄不足の場合は、入力すること。
54	最終出身校	学部生は高校名、修士課程・専門職課程は大学と学部、博士課程は学部と修士課程を入力すること。 ・学部生→○○高校・修士課程→○○大学・博士課程→○○大学、○ ○大学院修士
55	朝鮮学校(日本所在)通学歴	合計年数を該当するものを選択すること。
56	韓国系学校(日本所在)通学歴	※幼稚園・保育園は含まない。
57	本国の学校(韓国所在)通学歴	※該当しない場合は、「0年」を選択すること。 本国の学校に通学していた(留学生を含む)年数を選択すること。
<b>主な職歴(応募者本人)</b>		
58	勤務先名等	正式名称を入力、省略しないこと。 具体的な就業期間を選択すること。 ※アルバイト及びインターンは含まない。
59	勤務開始年月	具体的な就業期間を選択すること。
60	勤務終了年月	

61	備考(その他の職歴等)	
<b>兵役など</b>		
62	兵役開始年月	具体的な期間を選択すること。
63	兵役終了年月	
64	備考(その他の兵役等)	
<b>学業成績と単位</b>		
65	成績評価値 ※本会評価値	<p>※成績計算表で計算すること(入力フォームと本会ホームページへのリンクあり)。</p> <p>[学業成績計算表] (Excel) で計算し、算出された<b>本会評価値</b>を転記すること(<u>GPA ではないので注意</u>)。Excel または互換ソフトが使用できない場合は、12 ページの画像を参照して計算すること。</p> <p>★小数第 1 位未満は<u>四捨五入</u>(例：4.29⇒4.3、3.72⇒3.7)。</p>
66	取得単位数	<p>【大学院生】</p> <p>ア 2 年生以上は、昨年度までに取得した総単位数。 イ 修士・専門職課程 1 年生は学部時に取得した総単位数。 ウ 博士課程 1 年生は修士課程に取得した総単位数。</p> <p>【学部生】</p> <p>ア 学部 2 学年以上は、昨年度までに取得した総単位数。 イ 学部 1 年生は「0」を入力すること。</p>
67	卒業・修了に必要な単位数	現課程の要卒単位(卒業・修了に必要な単位数)を入力。 分からない場合は、大学に問い合わせること。
68	履修時間数(医歯薬系等)	医歯薬系等で、成績証明書に記載がある場合は入力すること。
<b>研究業績(大学院生のみ)</b>		
69	既発表論文:海外誌	<p>国内：日本・韓国朝鮮 海外：日本・韓国朝鮮以外の国</p>
70	既発表論文:国内誌	
71	学会発表:海外(口頭)	
72	学会発表:海外(ポスター)	
73	学会発表:国内(口頭)	
74	学会発表:国内(ポスター)	
<b>父母および家計支持者について</b>		
本人が独立生計であっても父母(親権者)がいる場合は、入力すること。		
家計支持者 1 父・家計支持者 2 母		<p>・父母については、収入がない場合・不明な場合等も入力すること。 応募者が既婚の場合、配偶者に関する家計情報は「家計支持者 2」に入力すること。</p> <p>・家計支持者 1・2 が父母以外の場合は、続柄を備考欄に入力すること(例：妻、夫、祖母、叔母など)</p> <p>・本人が家計支持者(独立生計者)の場合は「家計支持者 3」に入力すること。</p> <p>・本人が家計支持者であっても父母(親権者)がいる場合は、「家計支持者 1・2」に入力すること。</p> <p>※その他、必要に応じて本会が指定する所得証明書を提出していただくことがある。</p>
<b>家計支持者 1 父・家計支持者 2 母</b>		
75	姓名	<p>応募者本人の親権者の姓と名を分けて漢字(ない場合は、カタカナ)で入力すること。</p> <p>例：<input type="text" value="金"/> <input type="text" value="奨親"/></p>

		※必ず <b>本名</b> で、入力すること。 <u>所得証明書が通称名の場合は、備考欄に通称名も必ず、入力すること。</u>
76	年齢	4月1日時点の満年齢 数字で入力すること。
77	居住形式	応募者本人からみて、該当するものを選択すること。 どちらも該当するものがない場合は、 <b>別居</b> を選択し、その理由を備考欄に入力すること。
78	雇用形態	該当するものを選択すること。 ・専業主婦・主夫は、無職を選択すること。 ・死別などの場合は、不明を選択すること。
79	年間収入	年収は、提出する所得証明書を参照し、数字で入力すること。 家計支持者1が不在(死別等)の場合は、【0】と入力すること。
80	会社名等	職業(会社名)は会社名等を正しく入力すること。会社名がない場合は職業(主婦・主夫など)を入力すること。 家計支持者1が不在(死別等)の場合は、【なし】と入力すること。
81	業種	該当するものがない場合は不明を選択し、備考欄に入力すること。
82	備考	居住形式・業種で該当するものがない場合は、その理由をこちらに入力すること。(例：死別等)
<b>家計支持者3 ※本人が家計支持者(独立生計者)の場合は「家計支持者3」に入力すること。</b>		
83	続柄	該当するものを選択すること。
84	姓名	応募者本人の親権者(または準ずる者)の姓名を入力すること。
85	年齢	4月1日時点の満年齢を数字で入力すること。
86	居住形式	該当するものを選択すること。 本人の場合は、同居を選択すること。
87	雇用形態	該当するものを選択すること。
88	年間収入	年収は提出する所得証明書を参照して入力すること。
89	会社名等	職業(会社名)は会社名等を正しく入力すること。
90	業種	該当するものを選択すること。
91	備考	追記する内容があれば入力すること。
<b>学費</b>		
92	授業料(年額)	年額を数字で入力すること。小数点1位未満は切り捨て。 ※入学金・施設費は含まない。
93	授業料減免(決定・申請中の別)	決定の場合は、決定・申請中の場合は申請中を選択すること。
94	授業料減免 減免額	授業料減免の決定または、申請している者は、金額(万円単位)を入力すること。 小数点1位未満は切り捨て。 金額が不明な場合は、未定と入力すること。
<b>通学状況等</b>		
95	通学状況	該当するものを選択すること。
96	住居の種類(自宅外通学者)	
97	家族からの援助(月額)	両親等からの仕送り等、家賃含む。総額を入力(万円単位)。 援助がない場合は【0】と入力すること。
98	家賃(月額)	自宅通学の場合は【0】と入力すること。
<b>本会以外の奨学金 ※複数ある場合はすべて入力すること。</b>		
99	国の給付型奨学金(年額)	2022年度に受給する場合は、金額を入力すること(万円単位)。 小数第1位未満は切り捨て。
100	他奨学金1(受給決定) 名称	複数ある場合はすべて入力すること。



101	他奨学金 1(受給決定) 月額	名称：(例：〇〇奨学財団) 月額：(例：3 万円) 給与・貸与の別：該当する方を選択すること。
102	他奨学金 1(受給決定) 給与・貸与の別	
103	他奨学金 2(受給決定) 名称	
104	他奨学金 2(受給決定) 月額	
105	他奨学金 2(受給決定) 給与・貸与の別	
106	他奨学金 1(応募中) 名称	
107	他奨学金 1(応募中) 月額	
108	他奨学金 1(応募中) 給与・貸与の別	
109	他奨学金 2(応募中) 名称	
110	他奨学金 2(応募中) 月額	
110	他奨学金 2(応募中) 給与・貸与の別	
<b>本会奨学金受給歴について(応募者本人)</b>		
111	本会奨学金受給歴 高校	過去に本会奨学生として採用された者は、受給年数を選択すること。 ない場合は「0 年」を選択すること。
112	本会奨学金受給歴 大学(学部)	
113	本会奨学金受給歴 修士・専門職	
114	本会奨学金受給歴 博士	
<b>兄弟姉妹などその他の家族情報</b>		
115	本会奨学金応募家族(今年度)	今年度、応募者の兄弟姉妹・その他家族が本会奨学金(高校・大学・大学院)を応募している場合、ない場合は、なしを選択すること。
<b>兄弟姉妹・本会奨学金応募者</b>		
116	本人との続柄	該当するものを選択すること。
117	姓名	通称名(日本名)ではなく、本名(民族名)で入力すること。
118	応募種別	該当するものを選択すること。
119	学校種別・課程	
120	学校名	略さずに正式名称で入力すること。 例：大阪府立〇〇高校
121	学年	該当するものを選択すること。
<b>兄弟姉妹・その他家族応募者 2・3 については、応募者 1 人目と同様。</b>		
<b>その他就学者</b>		
122	姓名	通称名(日本名)ではなく、本名(民族名)で入力すること。
123	学校名	略さずに正式名称で入力すること。例：大阪府立〇〇高校
124	学年	該当するものを選択すること。
<b>その他就学者 2・3 については、その他就学者 1 人目と同様</b>		
125	就学者以外の家族	応募者本人から見て、入力すること。 ・就学者：学校教育をうけているもの(浪人生・予備校生も含む、幼稚園、保育園などは含まない)  例)・姉(別居/独立生計・会社員/既婚) ・兄(別居/独立生計・会社員) ・弟(同居/同一生計・病気療養の為、就労できず) ・子(同居/同一生計・保育園)

その他世帯情報		
126	就学者総数	本人を含む、その他就学者の総数を該当するものを選択すること。 (浪人生・予備校生も含む、幼稚園、保育園などは含まない)
127	家庭状況	該当するものを選択すること。
128	家族状況(備考)	該当するものを選択すること。
129	生活保護受給	該当するものを選択すること。
その他の情報のご登録		
130	奨学金応募理由	家庭事情等、奨学金を必要とする理由を具体的に入力すること(200～1000文字)。
131	自己PR	入学の動機・学業状況・大学生生活の目標と卒業後の進路(希望)等を具体的に入力すること(400～1200文字)。
132	母国語理解度	該当するものを選択すること。
133	部活・課外活動等	所属する部活などについて入力すること。
134	技能・資格	取得している資格や技能について入力すること。
135	特技・趣味	趣味または特技について入力すること。
<b>写真や書類(画像)のアップロード ※利用可能拡張子は、png, jpeg, jpg, gif, svg のみ。pdf は不可。 ※証明書類は必ず原本を画像に撮ること。(スキャンアプリ推奨)</b>		
136	顔写真(証明写真)	3カ月以内に撮影した、証明写真画像をアップロード(ドロップ)すること。
137	在学証明書	2022年4月1日以降発行のもの。※学生証(カード)・入学許可書不可
138	学業成績証明書	学校で発行された正式な証明書をドロップすること。
139	国籍・在留資格を証明する書類 (表面)	「特別永住者証明書」「在留カード」等は「表裏両面」必要。 有効期限切れ、切り替え中、紛失などの場合は自治体が発行した「住民票の写し(応募者本人の国籍及び在留資格等が表示されているもの、3カ月以内発行)」をドロップすること。 ※必ず、表裏(2枚)をドロップすること。
140	国籍・在留資格を証明する書類 (裏面)	
141	収入・所得証明書類 (家計支持者1人目)	※父母がいる場合は「収入・所得証明書類(家計支持者2人目)」も必須。「源泉徴収票」、「住民税課税決定通知書」などは不可。
142	収入・所得証明書類 (家計支持者2人目)	役所で発行された2021年度(令和3年度)分(2020年1月1日～12月31日)の収入が記載された「所得証明書(課税/非課税証明書)」を提出すること。 留学生は上記期間の「소득금액증명」、無収入の場合は「사실 증명」を提出すること。日本語・韓国語以外の場合は、必ず翻訳をつけること。
143	自己PR画像・その他証明書類	美術系の専攻者は、作品の写真等も合わせてドロップ(アップロード)すること(5枚まで可能：項目追加)。必ずタイトルを入力すること。

#### ■手引 IV：登録内容の訂正・変更について

■登録内容の変更を希望する場合(この方法以外では、一切受付ないので、注意すること。)

- ①「応募登録内容 訂正・変更届」の書式は、本会ホームページからダウンロードすること。
- ②「変更届」に必要事項を入力・記入の上、所定(用紙に記載)のEメールアドレスに送信すること。

※ **ファイル名**は「ID123456 金奨学 応募登録内容 訂正・変更届.pdf」のように、  
**"ID"+"インターネット受付番号6桁"+"姓名"+"応募登録内容訂正・変更届"**とすること。

■登録情報の確認と帳票出力(参考画像)

shikuminet  
Membership Support System

イベント申込履歴

50件 ▼

ご登録情報

アカウント kwak-kwak@korean-s-f.or.jp  
姓名 郭 聖美 様  
会員種別 学生  
生年月日 2001年1月17日

ご登録情報の確認・編集 >  
お支払 変更申請 >  
パスワードの変更 >

重要

申し込みに戻る

ログアウト

現在お申込済みのイベントはありません

帳票(PDF)はここを選択

イベント情報

イベント申込履歴

登録情報に変更があれば更新をお願いします。

出力

クリック

100015

2021/04/07

継続応募  新規応募

【※本会評価値】(GPAではないので注意すること)

★成績評価値計算表(参考画像)

**学業成績計算表** 学部2年生～大学院生  
 科目数を入力すると自動計算されます(成績証明書に基づいて入力して下さい)

評定			科目数		評価点		計
秀・優	S/A	80点以上		×	5	=	
良	B	70～79点		×	3	=	
可	C	60～69点		×	1	=	

計 0 計 0

評価点計 0

科目数計 0

=

※本会成績評価値

**※注意**

- ・学部2～4年生 → 入学から前学年度までの全取得科目について入力
- ・修士・専門職1年生 → 学部での全取得科目について入力
- ・修士・専門職2年生以上 → 修士課程での全取得科目について入力
- ・博士1年生 → 修士課程での全取得科目について入力
- ・博士2年生以上 → 博士課程での全取得科目について入力

**学業成績計算表** 学部1年生

科目数を入力すると自動計算されます(高校の成績証明書に基づいて入力して下さい)

高校3年次の全取得科目について入力すること(3年制でない場合は卒業年度の成績)

5段階	10段階	スコア (高卒認定)	韓国の高校 (9等級)	科目数		評価点		計
5	10・9	90～100	1・2		×	5	=	
4	8・7	70～89	3・4		×	4	=	
3	6・5	50～69	5		×	3	=	
2	4・3	30～49	6・7		×	2	=	
1	2・1	～29	8・9		×	1	=	

計 0 計 0

評価点計 0

科目数計 0

=

※本会成績評価値